

代表者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			1
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 6 年度
項 目	研修会費	金 額	18,545円 7,385
内 容	第15回生活保護研修会 参加費		
支 払 先	生活保護問題研究会	支払年月日	2024 年 8 月 23日
備 考	生活保護問題 対策全国会議 他		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

しんきんオンライン ネットキャッシュサービス
取扱票（ご利用控）

本日はご利用いただきありがとうございました。
ただいまお取引いただきました明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。

お 取 扱 日 取扱金庫 店番・通番
06 08 02 1694022ナ-1975
お 取 引 店 □ 座 番 号

お取引金額
お取引内容 お 引 出
手数料 ￥385 通帳員 お 取 引 金 額
時 刻 11:33 ￥15,000*
説明コード お 取 引 後 残 高

ご 案 銀行

セイカツホコモンタイキイ
イ 様
106カコカワシキカイ
カスヒコ 様



領 収 証

2024年8月2日

加古川市議会議員

橋本和彦

様

以下のとおり、領収いたしました。

¥15,000 -

但し、第15回生活保護問題議員研修会について

- 研修参加費として（資料代を含む）

106

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階

あかり法律事務所内

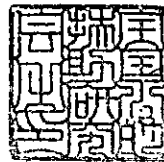
代表幹事 尾藤廣喜



全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階

会長 吉永純



（研修会事務局）

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士 小久保哲郎

電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

出張調査届

2024年7月30日

市議会 議長様

会派名 無会派

代表者 橋本 和彦

このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名 橋本 和彦

調査と氏名及び調査内容

第15回生活保護問題議員研修会「地域から変える 生活保護をあたりまえの権利に」

場所：大阪市中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館5階501号ホール

8月23日（金）10：00～11：00 一部の逆流を乗り越え、生活保護をあたりまえの権利に！

11：00～11：30 群馬県桐生市調査団活動にとりくんで

11：30～12：00 生活保護世帯の大学生等に対する給付型奨学金の創設について

13：00～14：30 生活困窮者支援の現場から

14：40～16：30 明日からできる、ここまでできる。議員活動最前線

出張期間 令和 6年 8月 23日（金）

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 円 日分)	円	加古川駅 (J R)
	鉄 道 賃 (1,580円 × 2)	3,160円	大阪駅 (徒歩)
	急 行 料 金 ()	円	東梅田駅 (地下鉄)
	航 空 賃 ()	円	谷町六丁目駅 (徒歩)
	車 賃 ()	円	大阪府社会福祉会館 (徒歩)
	船 賃 ()	円	谷町六丁目駅 (地下鉄)
	出席者負担金 (参加費)	15,000円	東梅田駅 (徒歩)
	そ の 他 ()	円	大阪駅 (J R)
	合 計	18,160円	加古川駅

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。



出張調査研修報告書

令和 6 年 10 月 30 日

市議会議長様

会派名 無会派

出張者氏名 橋本 和彦



下記のとおり報告します。

日 程 令和 6 年 8 月 23 日 (金)

視 察 先 大阪府中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館5階501号ホール

視察(調査)事項

第15回生活保護問題議員研修会「地域から変える 生活保護をあたりまえの権利に」

復命事項(所見及び感想)

別紙のとおり

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 18,160 円

精 算 額 18,160 円 過 不 足 額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

復 命 書

2024年8月23日

橋本和彦

第15回生活保護問題議員研修会に参加したので下記の通り復命します
記

- 1 日時 2024年8月23日(金) 10:00～16:30
- 2 場所 大阪府社会福祉会館5階501号ホール
- 3 内容 生活保護をあたり前の権利に
- 4 主催 生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会
- 5 プログラム

【基調報告】

吉永 純さん

「一部の逆流を乗り越え、生活保護をあたりまえの権利に！」

【特別報告】

*特別報告1

町田 茂さん

「群馬県桐生市調査団活動にとりくんで」

*特別報告2

瀬川 卓良さん

「生活保護世帯の大学生等に対する給付型奨学金の創設について」

【記念講演】

小林 美穂子さん

「生活困窮者支援の現場から～生活保護制度は使いやすくなっているのか～」

【リレー報告とディスカッション】

明日からできる、ここまでできる。議員活動最前線

小椋 修平さん

「なくそう！不要な扶養照会！扶養照会改善に向けた取り組み」

青木 恒子さん

「香芝市議会における異常な懲罰問題について」

上村 正朗さん

「明日からできる、ここまでできる。議員活動最前線」

* 花園大学 社会福祉学部 吉永純氏より

- 1、生活保護と地方議員の役割について
 - 2、日本の貧困と生活保護
 - 3、なぜ生活保護の利用者が減るのか？
 - 4、二極化する自治体
 - 5、生活保護裁判・5つの論点
 - 6、生活保護法から生活保障法へ
- おわりに ～今こそ、地方議員の出番

I 生活保護と地方議員の役割

■ 国の悪政から住民の命とくらしを守る

1、基本的立場 ～生活保護の最大限活用

○生活保護制度は国、自治体による根強い制限的運用によってゆがめられている。限界はあるが、本来の「チカラ」を発揮させ、最大限活用させなければならない制度

2、2つの場面

(1) 地方議会での質問、住民・市民運動、専門家と連携して民主的な生活保護行政を実現

○水際作戦等違法、不当な運用を全廃させる（マイナスの是正）

○住民の命と暮らしを守る制度と成っている

・無駄で生活保護の「壁」と成っている扶養照会を最小限にする

(2) 住民の生活保護申請時の同行支援

○面接場面では違法行為が行われやすい

(原因) 密室性、知識、力関係の格差が大

同行による権利擁護の必要性が大

*議員は生活保護の運用に強くなる

II 日本の貧困と生活保護

■ 物価高騰・社会保険料増～市民生活は限界

23年度平均の消費者物価2.8%伸び。第2次オイルショック以来の前年3.0%より微減だが、物価高は弱まらず3年連続の上昇。生鮮食品を除く食料は7.5%の上昇1975年度(11.4%)以来の伸び。円安による輸入コストの増加や原材料費の高騰が原因(朝日24.4.20)

○公的年金、実質目減り。物価上昇率下回る2.7%増(朝日24.1.20)

○介護保険料をはじめとする社会保険料の高騰

「介護保険料6500円以上が半数/74自治体調査6割以上が引き上げ」(朝日24.4.10)

○最賃は? 2014年663円(604円~708円) → 2023年1004円(893円~1113円) 10年の増加額+341円(+285~+405円) → 2024年1,054円(+50円) しかし年収は190万円(1800時間)、「安すぎる日本」のまま

III なぜ生活保護の利用が増えずに減るのか?

■ 深刻な貧困に対して、生活保護を最大限活用する事が必要だが… 減少する生活保護利用者

【生活保護利用者が増えない・減少する理由】

- 1, 国の根強い生活保護抑制政策 → 生活保護は出来るだけ使わない(使わせない)
- 2, 資産保有にならない → ①保護開始にならない預貯金ナシが前提(「丸裸」に成らないと生活保護に成らない) ②自動車の原則保有・使用禁止
- 3, 生活保護基準の引き下げ(2013年から2018年にわたり10%近くの減額)による生活困窮者の排除
- 4, 保護申請時の扶養照会(直系血族・兄弟姉妹まで)の実施(本人が「拒否」できる可能性を認める(2021改正)、扶養の期待が出来る親族が居ない場合、紹介はしなくて良いという(同)が徹底されて居ない)。
- 5, 水際作戦・硫黄島作戦の規制が後回し

水際作戦→密室での間違った説明、違法な説明が有っても抵抗できない。力関係の格差（知識・情報格差、判断権が行政に有る）

- 6, 生活保護バッシングによる生活保護への忌避感情・ステイグマ（恥辱感）の定着

■ 生活保護母子世帯の急減

○生活保護母子世帯（構成比）

2012年11.4%→2022年12月6.8%→2024年3月3.8%

cf.母子世帯（世帯保護率）13.89%（2016年）

- 国（令和4.2.4衆議院財務金融委）：要員の一つは全国の母子世帯全体の減少。▲14.3%（国勢調査2015年→2020年）

【他の減少理由】

- ① 基準減
- ② ステイグマ（生活保護だけは嫌だ）
- ③ 水際作戦ターゲット
- ④ 一方で、収入増：年223万（2011）→272万（2021）

IV 二極化する自治体

■ 自治体発行「保護しおり」の抜本改善

～必ず成果！自治体教育、申請同行に有効

1、「生活保護のしおり」とは？

- 自治体が生活困窮者に生活保護の説明し、市民と生活保護を結びつける「架け橋」「ファーストコンタクト」「生活保護リトマス試験紙」。厚労省は正しく新しい「しおり」にするよう毎年求めている。

○具体的な改善項目

- ・高校生のアルバイト（各種控除が有る事の説明）：1～7か所

- ・保護費の返還からの自立控除：0～4 か所
- ・居住用不動産原則保有可：2～8 か所
- ・バイクの保有可：2～7 か所
- ・就労支援や職業訓練：0～6 か所
- ・扶養照会拒否を認める余地が有る：1～8 か所

■ 二極化の分かれ目 （禍転じて福と成す）

- 1, 生活保護への姿勢の変化（利用者目線、利用者本位の行政へ）
 - 被保護者の呼称を「受給者」から「利用者」へ
 - 利用者アンケートの実施
- 2, 生活保護を使いやすくし最大限活用する為の努力
 - 「保護のしおり」の改善
 - 扶養照会など国の通知を徹底
 - 制度の最大限活用の為の努力
- 3, 実施体制の充実
 - 標準基準（80対1）の厳守、職員の専門性の確保（社会福祉士の増員）
 - ジェンダーバランスの確保（女性CWの増員）

■ 自治体生活保護行政の検証手順＊いずれの段階でも議員との連携が重要

- 1、 何等かの違法、不当な事例が発生
- 2、 事例の事実確認
- 3、 当該自治体の生活保護行政のチェック…調査団を結成する（市民団体・弁護士・研究者など）
- 4、 事件及び行政分析から明確になった問題点を公開質問し（回答期限は調査日前1週間前まで）その結果に基づき要望書を作成。必要に応じ第3者による検証委員会の設置を求める。
- 5、 現地調査を行い、当該自治体責任者と要望書に基づき面談する。
- 6、 調査結果について記者会見を行いマスコミに周知。

7、 監督機関である国、都道府県に特別監査など指導を求める。

8、 明らかな違法行為等については訴訟などを検討する。

V 生活保護裁判・5つの論点

○生活保護裁判の到達点

■ 国家の基本政策との対峙（本丸）

① 生活保護基準（いのちのとりで裁判） 18勝14敗

② 外国人と生活保護

■ 生活保護の目的（自立）、補足性原理での対峙

③ 大学生、専門学校生と生活保護

④自動車保有、使用と生活保護

⑤ 扶養と生活保護

VI 生活保護法から生活保障法へ

■地殻変動を確かなものに

○自治体生活保護行政を改善、改革し変える取り組み

○裁判によって生活保護行政の是正を迫る取り組み

○生活保護二流国からの脱却

■今は、市民が自らの手で、国の生活保護政策を変える制度政策形成の時

※生活保護をあたりまえの権利へ

「生活保護法から生活保障法へ！」

森この度研修会に参加して感じたのは、「人が3度の食事が出来て
いると言うだけでは、当面は飢餓や命の危険が無く、生命が維持で
きていると言うのに過ぎず、到底健康で文化的な最低限度の生活と

言えない」との名古屋高裁での判決文「健康である為には、基本的な栄養バランスのとれる様な食事を行う事が可能である事、文化的と言える為には、孤立せずに親族間や地域において対人関係を持ったり出来る、当然ながら贅沢は許されないとしても、自分なりに何等かの楽しみに成る事を行う事などが可能であることが必要」

生活保護申請者は、当たり前の権利として行使できることを理解して、慎みながら生活設計を確立して行って欲しいものです。

生活環境の変化や体調を壊した為、生活困窮に陥った方などを行政として守る役割を果たして欲しいものです。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	無会派	年 度	令和 6 年度
項 目	広報費	金 額	190,300 円
内 容	2024年度市議会報告印刷及び折込代		
支 払 先	南西共同印刷所	支払年月日	令和 6 年 12 月 24 日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること。(書類が多い場合は裏面に続く)			

加古川市議会議員

領収証 橋本 和彦

様

金額	¥189,750-
----	-----------

入金内訳	現金	振込
	小切手	
	手形	

但し加古川市議会報告2024年秋号

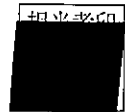
2024年12月24日 上記正に領収いたしました。



株式会社

関西印刷所

大阪市北区東淀川3丁目5番5号
TEL 大阪(06)6467-1188(代)



しんきんオンライン ネットキャッシュサービス

取扱票 (ご利用控)

本日はご利用いただきありがとうございました。
ただいまお取引いただきました明細は下記の通りでございます。どうぞお確かめください。

お取引日 取扱金庫 店番・通番

06 12 24 1694022ナ-0096

お取引店 口座番号

お取引金額

お取引内容 お引出

手数料 ¥550 通帳頁

時刻 13:59

説明コード

お取引金額

¥189,750

お取引後残高

ご案 銀行

支店

カ) カンサイキョウトウインガツシヨ様

ハシモト カスビコ様



西兵庫信用金庫

加古川市議会報告

2024年 秋季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●産業環境常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●総務常任委員



生活保護最前線

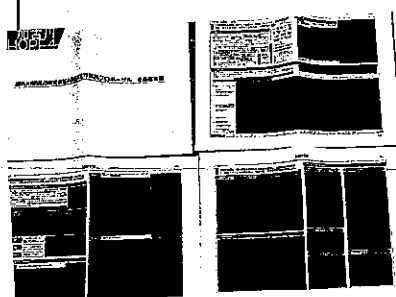
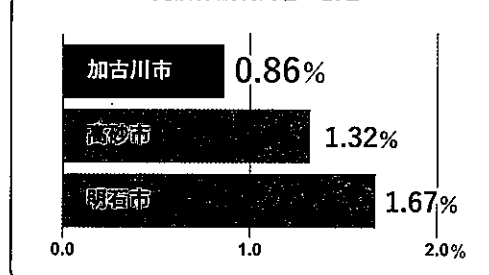
生活保護二流国から脱却するための取り組みに力を注ぐ運動を！現在の社会福祉法第16条は、市が設置する福祉事務所について、ケースワーカー1人当たりの被保護世帯の標準数を80世帯と定めています。

生活保護申請手続きに行った市民の方から、「多くの窓口は周りから丸見えの状態」で苦痛を感じる」「会話の内容が近くの人に聞こえるような気がする」といった声を聞いています。市民のプライバシーを守るためにも、窓口カウンターの改善・改修などに取り組むべきです。

日本国憲法第25条には、「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と明記されています。大事なのは、「健康で文化的な最低限度」です。栄養評価の低い食事・水だけでも生命維持はできますが、それが健康で文化的な生活と言えるでしょうか。体調を壊し

たり、働けなくなったりした時に、行政が手を差し伸べるべきではないのでしょうか。相互にいがみ合うのではなく、権利としての取り組みに理解をし、強めていくではありませんか。

生活保護利用者の割合



加古川駅前再整備 入札資料は黒塗りだらけ！

8月21日の産業環境常任委員会にて、公募型プロポーザルの実施結果として、加古川駅周辺再整備基本計画策定等業務の優先交渉権者が、株式会社アール・アイ・エー大阪支社等に決定したと報告されました。席上、財政計画や保留床について質問しま

したが、これからという答弁であったため、プレゼンテーション一式について情報開示請求を行いました。ところが開示された公文書を見ると写真の通り、ほとんどが黒塗りの書類でした。これでは市民に対する説明責任を果たしているとは言えません。

熱中症アラートが続く猛暑の時代、小・中学校の体育館への空調設備の設置はまだ？

小・中学校の体育館に空調設備を設置することを求める請願が市民団体から提出されました。気候変動により気温30度以上の日が続いています。生徒・児童の健康を守るため、また体育館は災害時の避難所にも指定されていることから、早急に設置するよう賛成討論を行いました。

歴史ある旧加古川図書館を後世に残したい

旧加古川図書館を市民の誰もが利用できる場として存続することを求める請願が、市民団体から提出されました。旧加古川図書館は歴史的建造物であること、加古川市自身もその価値を利用して宣伝していること等、7項目を指摘して、市立で歴史博物館等として保存するよう求め、賛成討論しました。

民間施設の利用・フリースクールへの助成で不登校の子どもたちに安心できる居場所を

文部科学省は、昨年度の不登校児童生徒が30万人を超え、高校生も含めると41万人に増加したと発表。加古川市でも不登校生が730名もいる現状を受けて、多様な学習機会を提供する民間施設を利用している生徒・児童への補助金等の経済的支援制度を求める2件の請願が提出されました。加古川市青少年問題協議会で、医師会代表から、「個々人の病気というより学校生活の在り方に問題がある」、東播磨教育事務所のスクール

ソーシャルワーカーから、「不登校の原因は千差万別」、ゆきとどいた教育をすすめる加印の会主催の学習会で識者から、「不登校生は現在の社会に問題提起をしている、是正努力をしなければならないのは社会の方」などと指摘されています。不登校児童・生徒対策に加え、いじめ対策・わかる授業・少人数学級の実施等、教育環境の改善を急ぐ必要があると考えことから、賛成しました。

請願・陳情に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

請願・陳情内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生加古川	公明党議員団	かこがわ市民クラブ	加古川維新の会	柘植厚人	無会派	無会派	結果
小・中学校の体育館に空調設備を設置することを求める請願書	○	○	×	×	×	○	○	○	×	不採択
旧加古川図書館を市民の誰もが利用できる場として存続することを求める請願書	○	○	×	×	×	×	○	×	×	不採択
民間施設の利用を希望する不登校児童生徒及び保護者への経済的支援を求める請願書	○	○	×	×	×	○	○	○	○	不採択
不登校児童生徒に対して多様な学習機会を確保するための経済的支援制度の確立について	○	○	×	×	×	○	○	○	○	不採択

なぜ受給ハードルが こんなにも高いのか？

—— 生活保護申請の現状と課題 ——

問題 こんなエピソードを聞きました。

相談者「コロナ禍の影響で勤めていた会社が経営不振に陥り、解雇されてしまいました。その後ももちろん就職活動をしていましたが、なかなか仕事が決まらない中で蓄えも底をつき、やむを得ず生活保護の申請に行きました。その窓口で、『まだ残高・預貯金がある』『誰か援助してくれる身内はいないのか』『車を処分して生活費へ回すように』などと言われ、家へ帰って悔し涙を流しました。なぜ、今まで懸命に働き税金を納めてきたのに、このような仕打ちを受けなければならないのでしょうか」



質問 扶養照会について、本人が拒否できる可能性を認める／扶養の期待ができる親族にしか照会はしなくてよい(2021年改正)とある。

●上記の事実は申請者へ告知されているのか。

●実際に親族からの援助を受けることができた件数は何件か。

●生活扶助(第1類)は年齢により減額されるが、その理由は何か。

●保護率について、近隣市と比べてどうか。

回答 ●申請者からの聞き取りで、扶養義務が履行できないと判断した場合は、扶養照会を行っていない。扶養照会によって、金銭的援助以外にも、事務的・精神的援助などを含め、多くのお返事をいただいている。

●生活扶助の基準については、厚生労働大臣が、申請者の年齢や所帯構成などにより基準を決めている。

●保護率については、「加古川市0.86%」「明石市1.67%」「高砂市1.32%」であり、他市に比べても当市は低い状況である。

見解 扶養義務の履行が期待できない場合は扶養照会を行わないが、実際にはその事実は周知されておらず、「問題」で述べた窓口での職員の対応は、まるで申請行為を諦めさせたいかのような印象を持たせる。また、他市と比べても保護率が低い状況であることを認識しながら放置しており、生活保護利用者の正当な権利が守られていない。

他にも…

難聴者への補聴器購入費の補助について質問しました。

前号の訂正とお詫び

6月議会報告で空き家件数11万3,860件としていましたが住宅総数の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

誰も置き去りにしない加古川市政をめざします



マイナンバーカード問題

問題 政府が健康保険証の廃止を決定。マイナ保険証を持っていない高齢者などから不安の声が上がっており、国民皆保険制度の崩壊につながる恐れがある。

質問 マイナ保険証、資格確認システム、マイナ保険証の利用状況と見解を求める。

回答 マイナ保険証は申請主義で強制ではない。令和6年6月時点の国民健康保険の利用状況は14.8%。

見解 マイナンバー法の申請主義と保険証の廃止は矛盾、実質強制になっている。現行の保険証を残すことが大切。

低所得者の国民健康保険料 引き下げについて

—— 近隣自治体に続いて減免制度を実施すべき！ ——

問題 賃金が上がらない失われた30年、格差社会が一層進行する中、令和9年度に県への統合が準備され、国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料が一斉に値上げされて生活を圧迫。

質問 生活の苦しさの証である滞納の実態と、過酷な差し押さえの実態、市民の負担増について質した。

回答 滞納について、国保：毎年3,000件以上で約5億円、介護：600件以上で2,000万円以上、後期：200件以上で約1,500万円、差し押さえは給与・預貯金・生命保険にまで至る。

見解 18歳までは収入がないので均等割りを廃止して保険料を引き下げるとともに、市独自の減免制度設立を要望。



播磨臨海地域道路問題

問題 交通量がピーク時から2割減少する中、建設の必要性に疑問。

質問 完成時の交通量予測を示してほしい。また、建設そのものがCO2を11%押し上げると言われているが、その対策は。

回答 まだ都市計画決定が行われていない。環境影響調査段階で具体的に示される。



見解 ゼネコンの儲けと沿岸部の大企業の物流確保に5900億円も税金を使うのはおかしい。不要不急の工事より、給食費無償化や避難所に指定されている体育館にエアコンを設置すべきだ。

令和6年 第5回 加古川市議会(定例会)日程(案)

12/4(水)	全議案上程(質疑、付託)	第1日	9(月)	一般質問	第4日	12(木)	産業環境常任委員会	休 会
5(木)	一般質問	第2日	10(火)	総務常任委員会	休 会	20(金)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
6(金)	一般質問	第3日	11(水)	福祉教育常任委員会	休 会			

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。